



TERRAとも
NPO 法人 地球市民友の会

第 7 号

2013(平成25)年 1月
NPO 法人地球市民友の会
藤沢市高倉 258 東勝寺内
☎0466-44-7570

FAX : 0466-44-0452 E メール : npo.terratomo@gmail.com HP : http://www.terratomo.com

明けましておめでとうございます

本年も「TERRA とも」に倍旧のご支援を宜しく申し上げます。
昨年11月に、東勝寺「和みの旅」で震災のあった南三陸町を
貸し切りバス1台36名で訪ねました。そこで被災地を案内してくれた
ボランティアガイドの女性が、最後に言われた言葉が胸に刺さっています。
「この震災に遭って初めて気がつきました。普通の当たり前の生活と違って
いた事が当たり前ではない、どんなに有り難いことであったかを、家族がど
んなに大事な存在であるかを分かりました。」
この言葉を噛み締め、この一日を大事にこの一年を大事にして行きたい。
皆様のご安泰を無事でありますことを念じます。



平成25年 正月

NPO 法人 地球市民友の会
理事長 黒澤宗剛

ことばカルテ

松飾り、鏡餅とは？

正月12日(土)新年初めての教室に写真の様な門松と鏡餅が飾ってありました。
和尚さんが日本語教室の生徒さんのために特別残しておいたものだそうです。日本の正
月ではおなじみのものですが、外国の人にとっては珍しいものですね。

松飾り・・・竹に松と南天そして水仙の花が生けられてあった。さてその意味は？

歳神様が我が家を訪れるときの目印であり、そこでしばらくご休憩いただく場所とい
う意味があるそうです。竹は常緑で冬でも枯れず、生長が早く、その旺盛な生命力は
繁栄長寿、子孫繁栄のシンボルであり、めでたいものとされてきました。松は常緑で
生命感にあふれ、健康と長寿の象徴で、南天はなんてんで難(なん)を転(てん)じ
て福と為すもの、福寿草とあわせて飾るのが吉祥とされてきました。

鏡餅・・・昔神事などに用いられた青銅製で丸形の鏡の形に似ていることか
らこの名称がつけられたのだそうです。正月に、歳神様にお供えします。
の鏡開きにはお汁粉やお雑煮にさせていただきます。これは神様が宿った
鏡餅のパワーをいただくことで、一年間の無事や健康を祈るという意味
で続いてきた習慣なのです。



☆おせち料理もパワーある食べ物。皆さんはたくさんのパワーをいただきましたか？



雨雲も吹き飛ばす勢いの2012忘年会

～国籍を超えて次々に広がる交流の輪～

2012年12月30日(日)、恒例の‘忘年会’が東勝寺において開催された。地域に暮らす外国籍の人々(ペルー、アルゼンチン、ブラジルなど南米出身につながる人々、ベトナムや中国などアジア出身の人々)、地球市民友の会の会員やその関係者、寺の関係者など、雨天にも負けずに130余名が参加、“TERRAとも大忘年会”を大いに楽しんだ。

参加者は一品料理を持って集まった。壁際のテーブルに並べられた料理は“多彩!”の表現がぴったりの国際色豊かなものだった。また、会を盛り上げてくれる出し物も多く、飛び入りの出演者もあった(津軽三味線の演奏、アフリカの太鼓演奏、ダンスと歌、ラテン日系楽団の歌と演奏)。

東日本大震災や台風をはじめ、大きな自然災害に見舞われた2011年の影響が残る2012年。政治的にも経済的にも先行き不透明感があり雇用状況も芳しくない状況が続いた年。しかし‘行く年来る年’の節目の時期に開かれた忘年会。美味しい料理や飲み物をいただきながら、すてきな演奏や歌に心弾ませ、おしゃべりに花が咲いた。フィナーレが近づくと踊りの輪ができ、別れを惜しむかのように会場は熱気に包まれた。

国籍を超え、老若男女が一同に会して懇親を深め、新年に向かってパワーを充電できた忘年会であった。

この会を実施するに当たりご協賛・ご協力いただきました皆様に、そして学習支援教室で教えている文教大の学生さん始め実行委員として縁の下の力持ち的役割を担っていただきました皆様方に厚くお礼を申し上げます。



日本語教室;生徒の声を紹介します

私はペルーから来た植田ピアと申します。日本に来てから21年になります。「TERRAとも」日本語教室で勉強しようと思ったきっかけは、子供は日本語ができるのでコミュニケーションを良

くとりたいからです。教室に通い始めてから4年6ヶ月になります。私は今、漢字と会話を学習しています。私の目標はずっと日本で生活することです。

<感想> 毎回楽しく勉強できましたし、南米出身の仲間たちと会うのも楽しみです。これからも続けていきたいと思います。

私はブラジルから来た幸地メイレと申します。日本に来てから11年になります。「TERRA とも」日本語教室で勉強しようと思ったきっかけは、日本語能力試験 N3 を受ける勉強をしたり、上司に丁寧な言葉づかいで話せるといいなと思ったからです。教室に通い始めてからちょうど2年になります。私は今、日本の習慣や文化、日本語の理解の学習をしています。また、色々なところから送られてくる日本語の文書も学習しています。私の目標は、日本語能力検定試験 N2 に合格することです。これから読解力をつけるためのトレーニングもやっていきたいと思います。

<感想> 教室が近くて、授業がダイナミックで毎週楽しいです。漢字は難しいですが、漢字の語源の勉強をすることはおもしろいと思います。黒澤さんのおかげでこの教室ができました。先生たちはいっしょうけんめいに教えてくださって感謝の気持ちで一杯です。

ふじさわ国際交流Festivalに参加

2012年11月11日(日)、「外国人と共に生きる地域社会を目指して」をテーマに、藤沢駅サンパール広場において19団体の参加を得て開催された。地球市民友の会は「ペルーやアルゼンチンの食品紹介とNPO法人地球市民友の会の紹介」を行った。

バーベキューチキンや Chorizo、ビーフのサンドイッチなどの美味しい匂いに引き寄せられ！行列のできるテントとなった。



ベトナムからのメール#6

<この文章は前号の続きです>

・開発センター行きの朝の通勤バスの発車時刻が突然、前の日の午後にメールで通知される。発注先の日本から来た短期駐在者や、私のような社員でない人には社内メールがないからカウンターパートの人が教えてくれない限り、わからずじまい。次の日にまた時刻と集合場所が変わり来ない人、来れない人が多くいたが、誰も気にしない。文句を言う人もいない。(いないらしい)

・誰かが仕事をまとめたり、リーダーシップをとって回しているということは感じられない。みんなが事務処理をしてる・・・人の仕事の内容までは誰も関心がない。

・単純な事務上の間違いを何度も繰り返す。きちんと聞いていないのか、間違いを指摘されたことさえ忘れて、前と同じように処理をしてしまうのか・・・不可解！ニッコリ微笑んで「ハイ、わかりました。もうわかりましたから(次からは)チャントやります！」と言われると、最近是不愉快

になってくる。はじめのころは素直でイイ子だと思っていたが・・・（開発関係の方：もちろん日本人 said）

・みんな若く、屈託なく、やたらと明るく・・・必死で何かに取り組んでいるというより、鼻歌しながら、軽いノリで仕事している（将来に不安なんかあるはずない？）

・会社の入り口には社内旅行やサーカーの試合、ボランティア活動のときのスナップ写真がはりだされていて高校の掲示板のような感じ。

・本部長クラスの人が新たに着任となると、顔写真入りの選挙のときのノボリのようなものがところどころにハタめき、「われらの新しいボス、イラッシャイみんなで歓迎します！」と書いてあるような。

以上は感じたまま、聞いたままを書いただけです。これから国の、会社の体制、規律を作っていくことでしょう。東南アジアの国々はみなこの「国としてのアーキテクチャーがない、作れていない」ような感じを受けます。中国、韓国、日本などはまがりなりにも、欧米とは違ってはいるもののそれぞれのアーキテクチャー」はあったような、大分ひどいとは言いながらも今もあると思います。

バイクの運転状況はその象徴です。交差点は「イチョウの葉」が4枚むきあったような感じでバイクが広がり交差点から20メートル以内の歩道もバイクが乗り上げていっぱい。立錐の余地がない、と思うようなこの混雑の中を、ビービー警笛を鳴らしながら逆走してくるものもいる。歩道を歩いているとバイクがエンジンふかし、警笛を鳴らして歩行者をどける・・・運転手は若い女の人やおじさんだったり、普通の生活の中であくどいことしたり、我を主張して喧嘩するような人にも見えない人々ですが、大勢の流れに乗って少しでも有利にと無意識に行動するのでしょうか。チョットしたスキがあれば、バイク、タクシー、バス、トラック・・・なんでも列に割り込みます。不思議なのが、まったく喧嘩は起きない、言い争いもない、割り込まれても・・・

雨が降った直後のロータリーのある交差点は、見ていて飽きないところです。あらゆる乗り物があらゆる方向に向かって、3センチ、5センチとジリジリと進みます。あるタイミングで自動車が列に割り込むとその陰にバイクがワッと入り込みます。こうやって30分以上も無秩序に、でも整然と???誰もわめいたりせず、無言で、バイクと自動車のエンジン音、警笛音それに激しいスコールの雨音・・・ここだけをアップしてみると一人一人の人生を想像させるような映画のワンシーンです。ではまた！あと1回で終わり。

お知らせ・報告

☆藤沢市から支援をいただきながら

当会の活動は「藤沢市公益的市民活動助成事業」に認定され、いただいた助成金を活用しながら「地球市民友の会」の充実した活動の基盤作りに取り組んでいるところです。

日本語教室の新しい教材・教具として「みんなの日本語」の新版の本冊標準問題集、書いて覚える句型練習、漢字練習帳、絵教材CD-ROMブックの10冊購入しました。

また、新版は音声の入ったCD付でもあり、聞く力を伸ばすことを考慮し、CDプレーヤーと先生と生徒が同時に聞くことができるようなヘッドホンも購入できました。

